

5 特別史跡「遠江国分寺跡」整備工事始まる

国の特別史跡として、いにしえに思いを馳せる公園に

1 目的

特別史跡「遠江国分寺跡」は昭和 40 年代に史跡公園として整備されました。市街地に位置し、市民に親しまれてきたが、老朽化が目立ってきています。

そこで、平成 28 年度に策定した整備基本計画に基づき、主要建物の基壇や灯籠の復元、四阿（あすまや）やトイレ、園路などの再整備工事を行うことで、さらなる市民の活用を図ります。

2 工事概要

昭和 40 年代に整備した建物基壇の縁石等にずれが目立ち、復元が再整備時の発掘調査成果と異なることから、木装による建物基壇を整備します。また、金堂前に木製の灯籠の復元や園路・トイレ、四阿などの施設の設置を新たに実施します。

また、令和元年度から地下の遺構に影響を与え、見通しを悪くさせていた樹木の伐採や旧収蔵庫の撤去を進めてきましたが、令和 3 年度から整備工事に着手し、再整備を進めていきます。

3 総事業費

約 8 億円

4 工期

令和 3 年 8 月 4 日～令和 4 年 3 月 15 日

※完了目標年次 令和 7 年度

5 内容

指定地の北側 4 分の 1 程度の造成工事及び一部の園路・植栽・配管などの施設整備工事を実施する。

造成工事 0.75ha

張芝 2,010 m²

園路舗装 570 m²

その他 電気・水道管理設、雨水排水溝設置、樹木伐採、既存施設取壊し

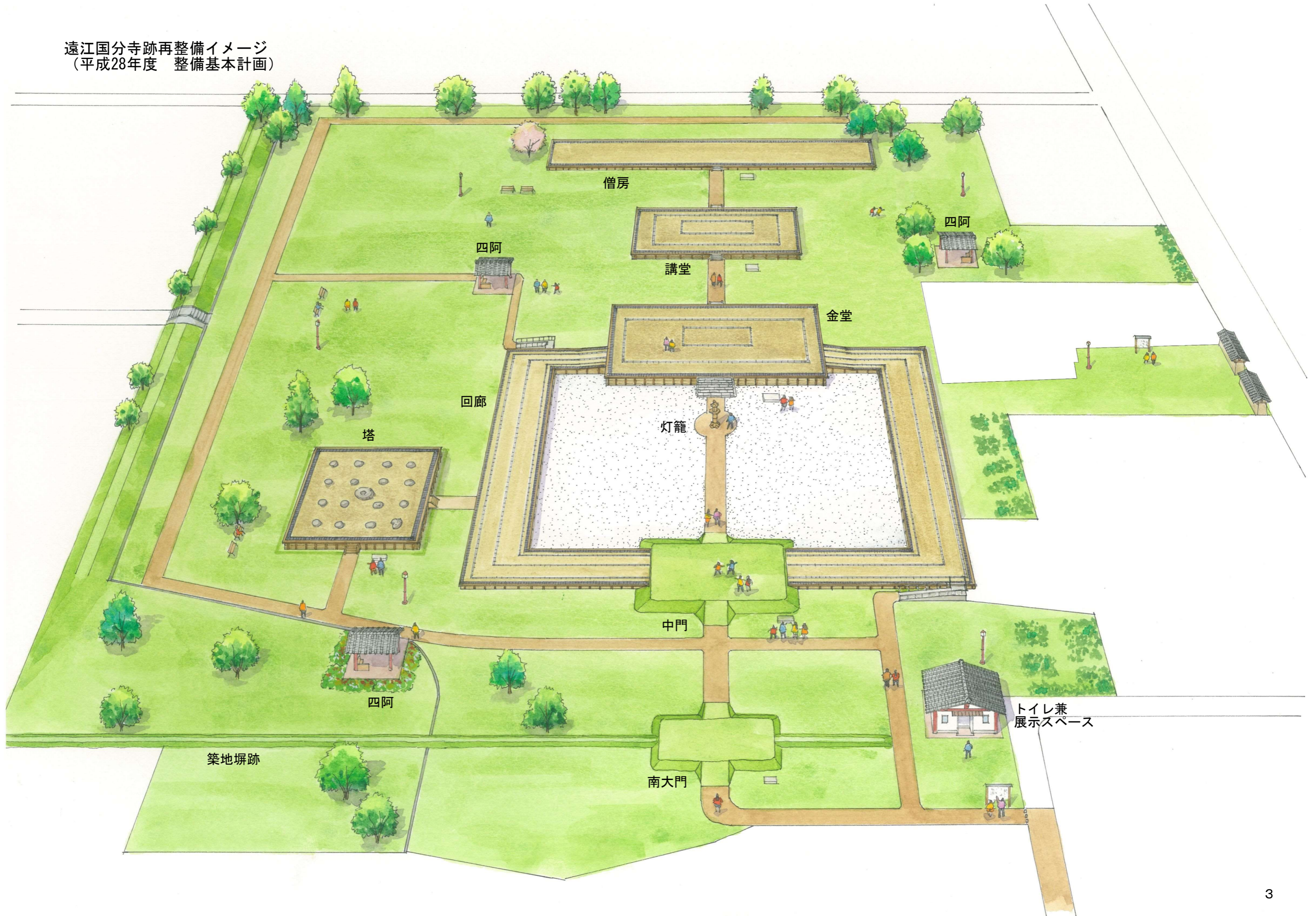
6 今後の計画

木装基壇復元 金堂・回廊・塔・講堂・僧房

木製灯籠復元 高さ 3.0m

施設整備 園路・芝張・四阿・トイレ兼展示スペース・花壇・車止め・照明・サイン

遠江国分寺跡再整備イメージ
(平成28年度 整備基本計画)



公園全体計画平面図（第一工区）

令和3年度工事施工範囲

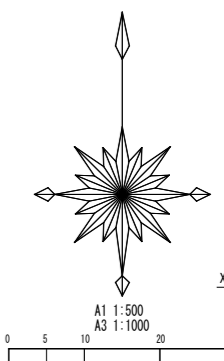
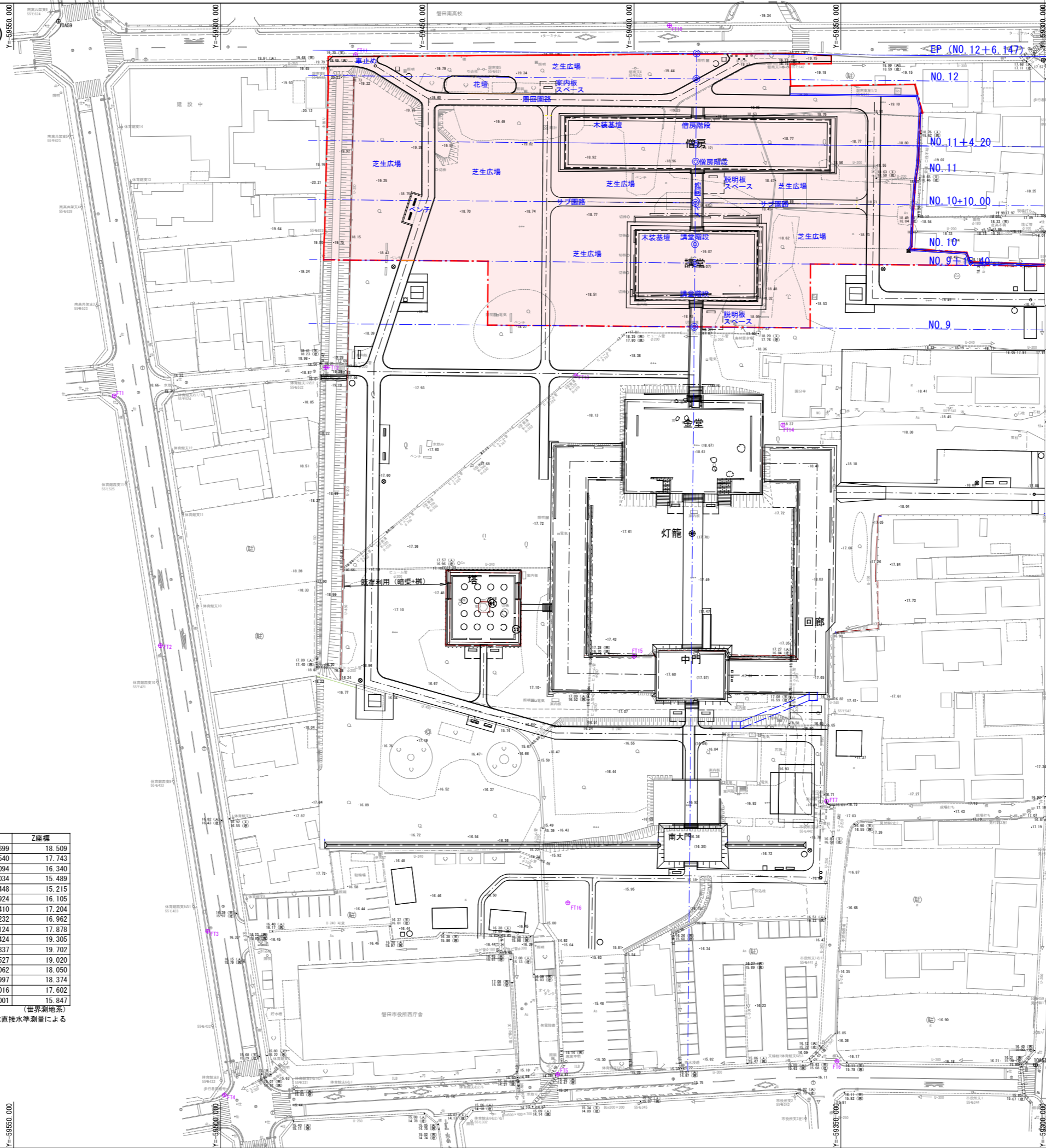
X=-141800.000

X=-141850.000

X=-141900.000

X=-141950.000

X=-142000.000



X=-141800.000

X=-141850.000

X=-141900.000

X=-141950.000

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	Z座標
FT1	-141844.548	-59525.699	18.509
FT2	-141904.955	-59514.540	17.743
FT3	-141974.032	-59503.094	16.340
FT4	-142013.657	-59499.034	15.489
FT5	-142008.644	-59418.448	15.215
FT6	-142005.479	-59350.924	16.105
FT7	-141942.562	-59353.410	17.204
FT8	-141946.752	-59289.232	16.962
FT9	-141849.763	-59289.124	17.878
FT10	-141754.974	-59391.424	19.305
FT11	-141762.025	-59467.337	19.702
FT12	-141837.704	-59474.527	19.020
FT13	-141839.670	-59414.062	18.050
FT14	-141851.618	-59363.997	18.374
FT15	-141907.575	-59400.016	17.602
FT16	-141967.184	-59416.001	15.847

(世界測地系)
※Z座標は直接水準測量による

凡例
第一工区整備区域

工事名	令和3年度 遠江園分寺跡整備工事
工事箇所	磐田市 見付外 地内
図面の種類	公園全体計画平面図（第一工区）
縮尺	S=1:500(A1) S=1:1000(A3)
測量年月日	設計年月日
事務所名	磐田市都市整備課・文化財課